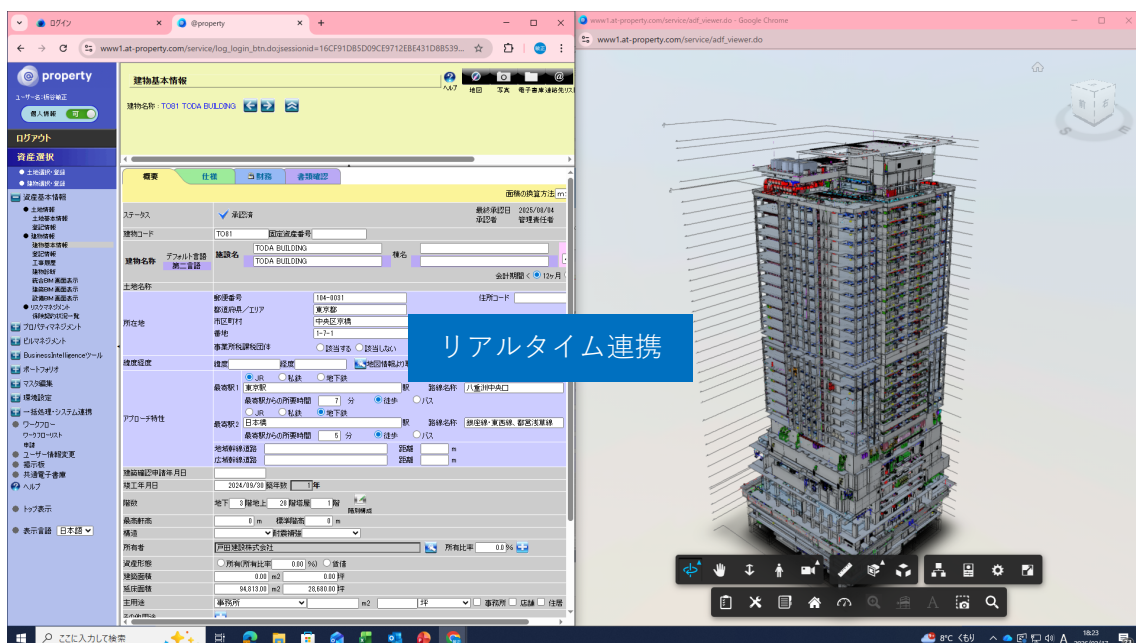


2026 年 7 月 13 日
 プロパティデータバンク株式会社
 (コード番号：4389 東証グロース)

戸田建設株式会社の新本社ビルで不動産管理クラウド「@property」と 維持管理 BIM との連携を実現

プロパティデータバンク株式会社（代表取締役社長：武野 貞久、本社：東京都港区、以下、当社）は不動産管理クラウド@property と建物竣工後の維持管理業務を対象に構築された維持管理 BIM との連携機能を実装し、このたび戸田建設株式会社（代表取締役社長：大谷清介、本社：東京都中央区、以下、戸田建設）の新本社ビル「TODA BUILDING」において運用を開始しました。

施工 BIM をベースに作成した維持管理 BIM の構築を戸田建設が実施、両社の協働により不動産管理クラウドと維持管理 BIM の連携を実現しました。これにより日常の施設および設備管理業務における BIM の活用が可能となり、維持管理業務の効率化をはかることができます。



クラウド上で連携する不動産管理クラウドと維持管理 BIM の連携イメージ



リアルタイムに連携する不動産管理クラウドの設備 DB と維持管理 BIM

【背景】

BIM は現在、設計業務や施工現場での活用が急速に進展しています。3 次元で可視化できる利点や各モデルに実装された属性情報を活かし、積算業務の自動化、複雑な工事の事前検証や取り合い調整など多くの場面で活用されています。

一方、竣工後の建物の維持管理業務での活用も試行されていますが、施工時に作成された施工 BIM ではデータ量が多すぎる点や詳細な部材モデルが大量に存在する点などが課題となっていました。さらには日常の管理情報の蓄積やメンテナンス情報の整理など、BIM では管理できない情報の存在も指摘されていました。

【取り組みの概要】

これらの課題を解決するために、本プロジェクトでは戸田建設が施工 BIM をベースに維持管理業務での活用に適したデータのスリム化や調整を行った維持管理 BIM を構築しました。また、設備台帳や維持管理情報の蓄積・分析には維持管理業務を支援するクラウドサービスである@property を活用することとし、完成した維持管理 BIM との連携機能を両社の協働により実装しました。

これにより施設管理業務の効率化や高度化を図るとともに、「TODA BUILDING」における中長期にわたる適切なライフサイクルマネジメントを支援します。

※本発表の関連記事

[BIM 活用の Life Cycle Management 戸田建設の新社ビル「TODA BUILDING」での実践例：BIM×FM で本格化する建設生産プロセス変革- BUILT](#)

【今後の見通し】

「@property」は不動産ファンド、不動産会社、電力会社、電鉄会社、金融機関、製造業、

インフラ産業等の様々な企業に導入されています。当社は今後、これら既存ユーザー企業に対して BIM データの活用を普及促進するとともに、新規ユーザーへの PR を積極的に展開します。本サービスが業績に与える影響につきましては軽微です。今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

【プロパティデータバンク株式会社 会社概要】

- 代表者： 代表取締役会長 板谷 敏正
 代表取締役社長 武野 貞久
- 設 立： 2000 年 10 月 2 日
- 所在地： 本社 東京都港区浜松町一丁目 30 番 5 号 浜松町スクエア（受付 6F）
 大阪 大阪府中央区北久宝寺町四丁目 4 の 7 VPO 本町セントラル
- 資本金： 332,715 千円
- URL： <https://corp.propertydbk.com/>
- 事業内容：

2000 年 10 月の創業以来、不動産・施設等の運用管理等に特化した統合資産管理クラウドサービス「@property」の提供を主力事業と位置付け、市場を開拓・拡大して参りました。「@property」は、不動産・施設の運用管理における業務効率改善、資産価値向上のためのクラウドサービスであり、お客様のリアルタイム経営戦略をサポートします。

【本件のお問い合わせ先】

東京都港区浜松町 1 丁目 30 番 5 号 浜松町スクエア（受付 6F）

プロパティデータバンク株式会社 広報担当： 石田

電話番号：03-5777-3468

メールアドレス： j-ishida@propertydbk.com